

学習シラバス

教科	科目	履修学年	コース	履修区分	単位数
理科	地学基礎	2年	英語系、人文系 医療・看護系	必修 選択	2
使用教科書・副教材等	地学基礎 改訂版(啓林館) スクエア最新図説 地学(第一学習) 地学学習帳(愛媛県高等学校教育研究会地学部門) リードα(数研出版)				
学習目標	日常生活や社会との関連を図りながら地球や地球を取り巻く環境への関心を高め、目的意識をもって観察・実験などを行い、地学的に探究する能力と態度を育てるとともに、地学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。				

授業計画

	学習内容	学習のねらい
一学期中間 考查まで	第1部 固体地球とその変動 第1章 地球 第2章 活動する地球	<ul style="list-style-type: none"> 活動する地球に関する探究活動を行い、その学習内容の理解を深めるとともに、地学的に探究する能力を高める。 プレートの分布と運動及びプレート運動に伴う大地形の形成について学び、火山活動と地震の発生の仕組みについて理解する。
一学期期末 考查まで	第2部 移り変わる地球 第1章 地球史の読み方 第2章 地球と生命の進化	<ul style="list-style-type: none"> 堆積岩とその形成や地層と地質構造について学び、地球の歴史の組み立てについて理解する。 古生物の変遷と地球環境の変化について理解し、先カンブリア時代や顕生代について学ぶ。
一学期中間 考查まで	第3部 大気と海洋 第1章 大気の構造 第2章 太陽放射と大気・海洋の運動	<ul style="list-style-type: none"> 大気圏について理解し、水と気象の関係を学ぶ。 地球全体のエネルギー収支について理解し、大気の大循環や海水の循環について学ぶ。
一学期期末 考查まで	第3章 日本の天気 第4部 宇宙の構成 第1章 太陽系と太陽	<ul style="list-style-type: none"> 日本で見られる冬から春、夏から秋への季節の気象について学ぶ。 太陽系の誕生について理解し、太陽の表面の現象と太陽のエネルギー源及び太陽系の天体について学ぶ。
学年末 考查まで	第2章 恒星としての太陽の進化 第3章 銀河系と宇宙 第5部 自然との共生	<ul style="list-style-type: none"> 恒星としての太陽の誕生と進化を理解する。 銀河系とまわりの銀河について学び、宇宙の誕生と銀河の分布について理解する。 地球環境の変化を科学的に考察する。 日本の自然環境を理解し、その恩恵や災害など自然環境と人間生活とのかかわりについて考察する。
評価方法	【関心・意欲・態度】 出欠状況、授業態度、授業発表、ノート等の整理状況で評価する。 【思考・判断・表現】 授業発表、観察・実験の態度、地学学習帳の記述、定期考查等で評価する。 【観察・実験の技能】 観察・実験の態度、地学学習帳の記述等で評価する。 【知識・理解】 授業発表、復習テスト、定期考查等で評価する。	